816
34
8

寶曆集成

一

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』　請求記号 816-8

ガラス使用

一ノ四十八　第二棚

御觸書

一

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』　請求記号 816-8

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』 請求記号 816-8

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』　請求記号 816-8

ガラス使用

一武家諸法度之覚

一御條目之覚

一殿中席書院番長屋門中之口掛札之覚

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』　請求記号 816-8

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』　請求記号 816-8
ガラス使用

武家諸法度之部

延享三寅年三月

武家諸法度

一 文武忠孝を励し可申事

一 参勤交替之儀毎歳可為所定時節
従来春中可致参着事

一 人馬無其分限之儀令停止之事

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』　請求記号 816-8

ガラス使用

一新規之城郭構営等堅
御禁止之事
一在来之城郭破却之節
新法之津留制禁事
一江戸并何国ニ不寄ニ城郭
并郭内之屋敷ニ而も
公儀之作事ニ障ル
可申旨仰出候ニ付而ハ
一切向可破候
一喧嘩口論可加誅罰
事
一徒党ヲ結ひ
寄揆ヲ企
公事訴訟之取扱ニ
自ラ
事

一 御領主之儀ハ百姓勝手ニ付候ハヽ
　 配ハ不仕候合ニ候間、百姓勝手ニ
　 付候ハヽ百姓ハ立行申候間、
　 左様ニ心得可申事

一 国主城主之儀ハ方角吉凶ニ
　 拘リ候ハヽ私不可有婚姻
　 縁組等之儀ハ勿論之事ニ候
　 音信贈答嫁娶之祝式ニ
　 家宅営作ハ其外之事ニ
　 無益之道具ヲ好ミ
　 一衣裳之儀不可混乱
　 帯大小ハ上免許之事
　 御領分之儀ニ候ハヽ二重舘油布
　 木綿ニ而絞候ハヽ
　 至テ之儀ハ布子ニ而

一 宗要之一門之歴々并
上臣大名之息被立
或年五十以上許之儒醫被召
事

一 養子を同姓を撰ひ若無之
不得已時者
願之上可立之事

一 知行之不勝手向
裏判道具譯焉相
事

吟味之上可立之雖實子
緩不可立事

一 跡式之儀諸
跡絶配之
事

一 諸家の船之外大船

一 社家之者社領自古之所持来
之由之処敷之内福彩地之儀
借地之者之私曲相聞之条
実否之
一 寺社之無沙汰之儀於重畳
者御糺可申付事
延享三年三月廿一日

延享三寅年五月

今度 仰出候法令之
内用之儀事有之人々能存
候得何茂之文言丈度書改
重畳無之事ハ勿論之儀
重畳之者ハ勿論之儀

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』　請求記号 816-8
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』　請求記号 816-8　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』　請求記号 816-8

ガラス使用

御條目之部

一 屋敷内殺生禁断之鳥類飼置有之
退散事
一 評定所役人より一切不承知之
停止事
一 公事人かいとう老人等之事
停止事
一 公事訴訟に罷出候もの
輩といふとも刀脇差を帯をつゝしむ
事
一 公事人雑沙汰之節者勿論
其外用事
一 公事の儀ニ付

元文年中御定書以来之
通用之積りニ候
一 三奉行人数不揃之節ハ
可勤之旨御定書ニ有之候
得共年番之外ハ
滅多ニ無之事ニ候
一 三奉行裁許之後ニ
至候而ハ
御定書事

一 公事訴訟人双方ニ
呼出之節ハ
其ことわり
一 役人宅ニ
於て
内証ニ
公事訴訟
取扱申間敷
一 訴訟人
江戸ニ
滞留之
内ハ
一 新たの
御定書
御触書
可

一裏判差石城を以、重ニ第三
迫を以日数を積重ニ而
右條ニ不寄相當ニ
寶暦元年十一月日
石京左文
智積院
當門尊

相模守

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』　請求記号 816-8

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』 請求記号 816-8

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』　請求記号 816-8

ガラス使用

延享三寅年肯

寺社奉行

西川忠次郎

石河源右衛門支配ニ成ル

寛永四卯年正月

深川六兵衛

石向後若年寄支配ニ而
其意ヲ

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』　請求記号 816-8

ガラス使用

延享四卯年九月

五箇月以前其外出仕等面々可相詰
席ニ而者無之候得共猶又御触
被出候間左様ニ可相心得候
旨被仰渡候
以上

九月

寛喜四年九月

一 従院御礼参内近
衛大将ニ被任 宣下之由
勅使
高人

自然御礼参内近
衛大将ニ被任 宣下之由
勅使
高人

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』　請求記号 816-8

ガラス使用

右同断ニ付唯今
召連之御縁ニ御座候間御指免
御縁ニ而御狩初度
帝鑑間ニ而葉
一御老中方江
御頼被
仰渡候間
御番
面人
出仕被
仰渡候
御
御
御

一御代官御
御
御

一 勅答并御礼者 必所司之輩
一 御使之間者 諸事
右之条々 堅可被相守者也

九月

寛永四卯年十月

細川主馬

右之箇条 堅可相守之事

此書向後之

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』 請求記号 816-8
ガラス使用

寛喜四卯年十二月

年始之節句其外礼目差出礼事

右様之事ハ向後無之様ニ可申渡事

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』　請求記号 816-8

ガラス使用

[illegible]
[illegible]
[illegible]

寛永四未年七月

第之同線數語
右之通有之候之事
小笠原右京亮
松平紀伊守
小堀土佐守
水之免候事

寛暦十辰年三月

當時殿中詰
御黒書院溜之間
溜詰
同所席
所司代

大坂御城代
大番頭
番頭
組持衆
番向之不和之
帝鑑之事
伝譜代衆
交代寄合

称之同
表六名
表高家
交代寄合
席之事
言葉衆
諸衆

第六冊

諸元摘要
大名書院
書院書院
小姓組書院
右諸役職
家老

刑部職
家老
寄合職
小守
南之方御納戸
小使書

戸田氏
能勢頼
旗本
書院番
松平
小姓組
同所
番衆
松平
籏本
百人組
松平
能登守
松平
播磨守
家来
同所
御勘定
諸家
同嫡子

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』 請求記号 816-8
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』　請求記号 816-8

ガラス使用

長崎奉行
京都所司代
大坂所司代
遠国奉行
禁書改
山田奉行
日光奉行

京都奉行
堺奉行
駿府所司代
伏見奉行
浦賀奉行

山吹之間

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』 請求記号 816-8
ガラス使用

中奥小姓
中奥坊主
林大学頭
法眼躰医師

中之間
小普請奉行
西丸徒目付
小普請組支配
影徒目付
徒目付
徒歩目付

指掟之事

新古書籍之

古書鬻師

並古本稼之

鄰町之間

古弓張提灯之

西丸紙張之

古提灯之

小十人之

古船宿之

大坂古船宿之

京都古代官之

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』　請求記号 816-8

ガラス使用

御触書集成

目安箱之儀
中山法華
経寺願之
通書物
屋敷改
紀藩之儀
附小姓組

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』 請求記号 816-8

ガラス使用

[illegible]之間
[illegible]書院書
[illegible]之間坊
新[illegible]書
[illegible]之間
小十人組
醫師之間

醫師之間
[illegible]
[illegible]之間
二丸[illegible]番所
[illegible]納戸[illegible]
[illegible]御物書[illegible]
小普請組支配

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』 請求記号 816-8

ガラス使用

一 諸国御料所
一 諸国預所
一 諸国給知
一 諸国寺社領
一 諸国山伏
一 諸国修験
一 諸国神主
一 諸国社家
一 諸国百姓
一 諸国町人
一 諸国浪人
一 諸国出家
一 諸国虚無僧
一 諸国非人
一 諸国穢多
一 諸国猿飼
一 諸国鉄砲打
一 諸国鷹匠
一 諸国鍛冶
一 諸国番匠
一 諸国木挽
一 諸国檜物師
一 諸国塗師
一 諸国畳刺
一 諸国経師
一 諸国表具師
一 諸国筆結
一 諸国墨師
一 諸国紙漉
一 諸国傘張
一 諸国提灯張
一 諸国蒔絵師
一 諸国彫物師
一 諸国金銀細工
一 諸国銅細工
一 諸国鋳物師
一 諸国鞴師
一 諸国鍛冶
一 諸国番匠
一 諸国木挽
一 諸国檜物師
一 諸国塗師
一 諸国畳刺
一 諸国経師
一 諸国表具師
一 諸国筆結
一 諸国墨師
一 諸国紙漉
一 諸国傘張
一 諸国提灯張
一 諸国蒔絵師
一 諸国彫物師
一 諸国金銀細工
一 諸国銅細工
一 諸国鋳物師
一 諸国鞴師

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』 請求記号 816-8
ガラス使用

仕馬方
天筒役
仕警固役
仕勘定組
仕代官
仕切米手形改
仕売買行

仕金奉行
仕細工所
仕材木石奉行
小普請方
吹上奉行
濱仕廻奉行
小石川薬園奉行

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』 請求記号 816-8
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』　請求記号 816-8

ガラス使用

一 御領分之儀
八王子千人頭
福田久左衛門
小笠原信濃守殿
中井主水
御代官所
御勘定所下役
御代官見
村之高帳
曲木又次郎
後藤
安部
吉弥
野

在番所年寄廊下

在役同役ヘ申聞

公事書通ニ

在国之節ハ

小普請支配ヘ

在掃除ニ

評定所書

伊奈弥次郎

在勤等廉ニ

同下之方

在番所

惣年寄

惣名主ヘ

在掃除ニ

評定所書

伊奈弥次郎

在勤等廉ニ

同下之方

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』　請求記号 816-8

ガラス使用

一 株高書替之義ニ付御触書

一 金持大名ニ而借金之義

一 大造ニ仕掛候儀ニ付御触書

一 勘定所

一 諸色之儀ニ付

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』 請求記号 816-8

ガラス使用

一高家
一伽倻
一後唐明帝
一伯尚書令
一天竺書記
一高麗國
一家老

刑部大輔
一家老

宮内卿
一伯爵

一大貳判
一町奉行
一伯勘定奉行

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』　請求記号 816-8

ガラス使用

一 此段書事
一 此段書事
一 此段書事
一 此段書事
一 遠国役人
一 此段書事
一 小普請組支配

一 此段書者
一 此段勘定吟味役

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』 請求記号 816-8

ガラス使用

若年寄支配

一 寺社書院
一 寺社小姓組書院
一 小普請奉行
一 西丸御留守居
一 百人組之頭

一 新寺社書院
一 寺社奉行之頭
一 寺社小姓頭
一 寺社小納戸頭
一 火消役
一 中奥寺社小姓
  林大學頭

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』 請求記号 816-8
ガラス使用

一 在廣安仕用人
一 半井大助殿
一 今大助殿ニ
一 法京法眼
一 熱田弓矢師殿
一 仕用対
一 仕使番

一 戸田丹後
一 能勢河内守
一 書院番組頭
一 小姓組番頭
一 弓矢師方
一 西丸書院番ニ而
一 徒頭

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』 請求記号 816-8
ガラス使用

一小十人ニ
一伝馬手
　　代銀高積
一伝用人
一二丸伝馬当番
一伝納戸ニ
一伝御勘定所
一奥伝右筆組ニ
一九番伝下
　　当番ニ
一中川伝番
　　伝公儀ニ
一伝用人
　　留守居ニ
一伝用人
一表伝右筆組ニ

一 拾壱石弐人扶持
一 中奥拾石
一 拾石弐人扶持
一 拾石弐人扶持
一 拾石弐人扶持
一 御納戸
一 御広間頭拾石弐人扶持
一 御鷹匠拾石弐人扶持

一 拾石弐人扶持
一 拾石弐人扶持
一 御小姓与
一 御徒頭
一 小川拾石御番頭
一 小川拾石御番頭
一 拾石弐人扶持
一 拾石弐人扶持

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』　請求記号 816-8
ガラス使用

一 表札等之事

一 儒者

一 会釈仕候

一 町名見廻候

一 吟之添書

一 [illegible]

一 馬医

一 検校

一 医師

一 [illegible]

一 出入相願候

一 町数等之事

一 法師

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』　請求記号 816-8

ガラス使用

一乗〻
一猿樂
一囲碁
一思案之事
一出掃除之事
一出中間
一出小人
一出名前

當時出来之門札

堀田相摸守
酒井雅楽頭
松平右京亮
松平右近将監
秋元但馬守
大岡越前守

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』 請求記号 816-8
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』 請求記号 816-8

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』　請求記号 816-8

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』 請求記号 816-8

ガラス使用

中之口掛札

定

高家
諸礼
同惣領
奏者番

同惣領
寺社奉行
同惣領
諸礼並
大目付
町奉行
勘定奉行

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』　請求記号 816-8

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』　請求記号 816-8

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』 請求記号 816-8

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』 請求記号 816-8

ガラス使用

816
34
8

国立国会図書館　タイトル『御触書集成』 請求記号 816-8

ガラス使用

国立国会図書館　　タイトル『御触書集成』　請求記号 816-8

ガラス使用